

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和6年1月31日

事業所名 放課後等デイサービス事業所 ななせ 8名

		チェック項目	はい	いいえ	不明	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	8			中庭の利用や行事時は地域交流ルームも活用している。また、相談室での個別対応を行っている。中庭(晴れの日)、畳の部屋を使用し、人数に応じて保育室を活用している。	
	2	職員の配置数は適切である	8				
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	6	2			
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	8				
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	8				
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	7		1		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	2	5	1		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	8				
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	8				
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6	1	1		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	8				
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	8			スタッフ会議でお子様の成長状況・特性を考慮した活動内容について検討し、対応している。朝礼や会議等で遊びの内容や課題等を話し合っている。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	8				
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	8				
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	8			朝礼(スタッフミーティング)への参加が出来ないスタッフに対して引継ぎノート等を活用して伝達し、確認を行っている。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	7	1		終了後の打ち合わせはないが、気づきやすぐに伝達が必要な事は支援後にスタッフ間で伝達し合っている。翌日の朝礼で振り返りを行っている。終了後、お子様の一日の活動で変化や目立つ点があれば伝達を行っている。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	8			翌日の朝礼で前日のケース記録をチェックし、違う点があれば、スタッフ間で修正を行い共有している。また、改善点があれば話し合いを行っている。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	8				
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	8				

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	8					
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	8					
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	6	2			受け入れは行っていない。 一般的な医療的ケア児は受け入れていないが、特別なケアが必要なお子様の主治医とのやり取りは、保護者を介してお子様の対応等について確認を行っている。に確認して対応している。保護者へ医師からのケアや対応に関する情報をお聞きしている。対応についても詳しく相談を行っている。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	8					
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	1	6	1			
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	7		1			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	1	6	1			
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	7		1			
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	8					送迎時になせや家庭でのお子様の対応等の情報の交換や相談を行っている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	2	6				講演会などのお知らせを配布している。ペアレント・トレーニングまではしていないが、個別面談等を活用してお子様への対応を共有しながら近い支援は行っている。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	8					
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	8					
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	8					
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	8					
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	8					
	35	個人情報に十分注意している	8					
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	8					
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	6	1			コロナ等の関係により、開催できていない。コロナ禍で行うことができなかったが、それ以前にはマルシェを開催していた。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	7	1		一部は周知済み。職員には周知しているが、保護者には緊急時対応マニュアルのみ周知している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	8			
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	8			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	8			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	2	6		指示書はないが、食べ物アレルギーについて保護者に聞き取りを行い、その都度確認をして対応している。指示書はないが、保護者と連携をとっている。アレルギーについては保護者に確認を行っている。(行事やおやつの変更時)
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7	1		事例集は作成していないが、記録をし、共有している。事例集はないが、ヒヤリハット報告を行っている。

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公

公表:令和6年1月31日

事業所名 放課後等デイサービス事業所 ななせ 保護者等数(児童数) 回収数17(兄弟含む) 割合100%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	13	1	0	3	子どもが大きくなったので、少し狭く感じることはあります。	中庭や地域交流ルームを活用して、お子様がのびのびと過ごせるよう対応しています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	13	1	0	3	未回答1名	
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	14	0	0	3		
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	16	0	0	1		
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	14	2	0	1	平日に季節の行事や誕生日会などは開かれていますか？	長期休暇中は季節に合った行事等を行っていますが、平日は個別活動が主の為、お子様各々が好まれる活動を行っています。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	1	3	11		
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	17	0	0	0		
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	15	1	1	0		
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	16	1	0	0		
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	4	3	8	コロナになってから悦明会もなかなか開けず保護者同士のかかわりが無いので、来年はあればいいと思います。5類にはあなたがコロナやインフルエンザもまだ多いので、仕方ない。	コロナで難しい面もありますが、保護者の皆さんがご参加できる活動等の情報提供を行っております。また、今年度は保護者説明会を開催する予定です。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	14	0	0	3		
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	14	2	0	1		
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	13	1	1	2		
	14 個人情報に十分注意しているか	16	0	0	1		
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	15	2	0	0		
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11	1	0	5		

満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	15	1	0	1	最近は特に楽しく通所しています。	
	18	事業所の支援に満足しているか	14	2	0	1		

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。